

M I E N O N I J I

みえの虹

三重県生活協同組合連合会
〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目135 ハイツフジタ1F

TEL 059-228-9913
FAX 059-228-9915

No.95

2012年12月

第35回東海北陸生協行政合同会議 が三重県で開催されました



東海北陸厚生局 健康福祉部 梅沢課長



三重県環境生活部 竹内部長



三重県多気町岸川町の宝創造特命監



日本生活協同組合連合会 青竹執行役員本部長

2012年は国際協同組合年です



協同組合原則

1995年9月マンチェスター
でのICA大会で採択

- 自発的で開かれた組合員制
- 組合員による民主的管理
- 組合員の経済的参加
- 自治と自立
- 教育、訓練および広報
- 協同組合間協同
- コミュニティへの関与

第35回東海北陸生協行政合同会議が 三重県で開催されました



三重県鳥羽市で開催されました



夕食交流会



おかげ横丁

10月12日（金）～13日（土）、2012年度の東海北陸生協行政合同会議が三重県鳥羽市で開催されました。厚生省東海北陸厚生局梅澤課長様はじめ、特別講演講師の岸川多気町町の宝特命監様、日本生協連・愛知県・岐阜県・静岡県・石川県・富山県・三重県の各行政担当、各県生協連の役職員58名が参加されました。「国際協同組合年」をテーマとして、以下の内容で進められました。

最初に、開催地生協として三重県生協連北村副会長、開催地行政として三重県環境生活部竹内部長の挨拶、その後、県連協議会代表 愛知県生協連服部会長、厚生労働省東海北陸厚生局 梅澤健康福祉部健康福祉課長から挨拶をいただきました。続いて、日本生協連青竹執行役員から報告がありました。特別講演として、岸川政之多気町町の宝特命監に「高校生レストランの奇跡」と題して、全国的にも注目を集めている「高校生レストラン」の誕生秘話を中心に街づくりのお話しをして頂きました。講演もわかりやすく評判もよく、講演終了後に書籍の販売とサイン会を行いました。

休憩をはさんで、行政からの報告3本と生協からの報告をいただきました。石川県から杉村課長補佐に「消費者団体と行う新規事業について」、

次に愛知県から植田主任主査に「生協に関する行政文書開示請求について」、最後に、岐阜県から宇野消費生活総括専門職に「岐阜県における消費者行政の取り組みについて」を報告頂きました。その中でも、愛知県の報告の「生協に関する行政文書開示請求について」は今まで聞いたこともなく大変興味深い報告でした。

会議終了後に夕食交流会をおこないました。交流会の参加は、46名でした。おいしい料理と三重県の地酒、特別講演の岸川さんがプロデュースされた伊勢芋焼酎「多気」を楽しみました。

翌13日は、オプション企画として12名が参加されました。御塩殿神社・御塩浜を見学・参拝し、伊勢神宮でつくられる塩について少し触れました。それから、二軒茶屋餅本店で二軒茶屋餅を食べて、伊勢神宮（内宮）にお参りをしました。その後、おかげ横丁を見学・買い物し、昼食に「伊勢うどん」を食べて、伊勢の文化や伝統にふれたひとときを後にしました。

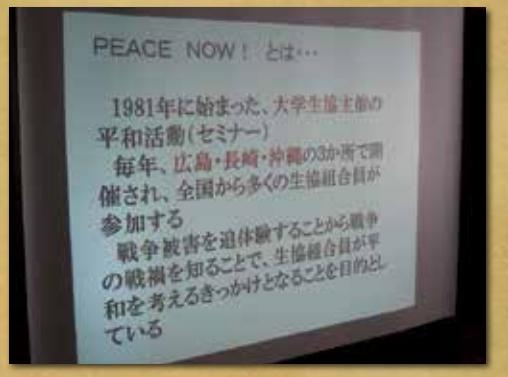


専門委員会報告 「平和活動委員会」

10月11日（木）に第2回平和活動委員会が開催されました。主な内容は、「2012ピースアクション in ナガサキ」の参加報告（コーポみえの中嶋委員より文書報告がありました。三重大学生協からは3名の学生委員が長崎に参加し別途報告会を開催しました。）今後の活動のすすめ方について協議しました。この間、三重県生協連では会員生協と連携しながら三重県内の「平和市長会議」未加盟自治体へ加盟要請をおこなってきました。引き続き、県内100%加盟を目指し、未加盟自治体（5町）へ加盟要請をおこなっていくことが確認されました。また来年の平和行進の取り組み方について意見交流をおこないました。各生協ごとの取り組みの交流をおこない、今後の予定を確認し閉会しました。



【Peace NOW! Nagasaki 2012】
参加報告会を開催しました



10月11日（木）三重大学翠陵館にて「Peace NOW! Nagasaki 2012」に参加した3名の学生（三重大学生協学生委員）の報告会を開催し、平和活動委員ら12名が参加しました。参加した学生はパワーポイントを使用しながら、長崎の原爆資料館で見聞きしたこと、分科会で日本の加害面について学んだこと、他大学の学生らと「原爆と原発」のテーマで討論したことなどを感想も交えながら報告をおこないました。その後委員会メンバーと意見交流をおこないました。参加した学生からは「原爆資料館を1時間ほど見学しましたが、時間が足りませんでした。5～6時間でも見ていいれる、衝撃的でした」、「今回参加して『知り』・『感じ』・『考える』ことが重要だと思いました。平和について、自分はそれなりに知っているつもりでいましたが、初めて知ることがたくさんありました」「最初は全く平和活動には関心がありませんでした。しかし、今回

参加してみて、自分の中に『今までにない価値観』が生まれました」などの意見・感想が出されました。報告会に参加した委員からは「若い人たちがこのような企画に参画して過去に何があったのかを知ることは非常に大切なことです。これからも歴史に目を向けてください」、「若い世代の人たちがこのように行動されていることは非常に嬉しいことで元気をいただきました」、「三重県内の戦跡もぜひ見てほしい。若い人が行動することに価値があります」などの感想が出されました。

【Peace NOW!】とは
全国大学生活協同組合連合会が中心となり組合員へ参加を呼び掛けている1981年から始まつた平和活動。毎年、広島、長崎、沖縄で開催され全国から多くの大学生協組合員が参加する。戦争の惨禍を知ることで、平和を考えるきっかけとなることを目指している。

三重県からのお知らせ

食の安全安心ミニ情報

「みえのカキ」ってなに?

カキの養殖業者などで構成される「みえのカキ安心協議会」では、「みえのカキ安心システム」により生食用カキについて徹底した衛生管理と養殖海域等の情報発信を行っています。このシステムにより生産されたカキには、このマークが貼ってあります。

(みえのカキ安心情報URL)

<http://www.osakanaikiiki.com/mieno-kaki.htm>



会員だより

みえ医療福祉生協、三重大学生協・三重短期大学生協

大運動会を開催しました

みえ医療福祉生協



10月24日(水)に、みえ医療福祉生協・四日市地域の通所リハビリテーションにて利用者さん主体による大運動会を開催しました。ジュース早飲み競争・アメ掴み・玉入れ競争・借り物競争・パン食い競争と種目も盛りだくさん。企画から当日の進行にいたるまで、利用者のみなさんは主体的に関わり、自分達で作り上げていきます。職員は、仮装をしたりしての盛り上げ役に徹しました。自分達で作り上げた大運動会は“走って・食べて・飲んで”的楽しい1日になりました。

<利用者さんの感想より>

『心配した天気も快晴でした。ラジオ体操をし、ジュースの早飲み競争では、喉が渴いていたので美味しかった。次にアメ掴みでは1個しか取れなかった。脚立上のバケツに玉を投げ入れ、入った玉の数の多少で決める競争では勝った。続いて借り物競争では、流行歌を歌わされ困った。パン食い競争では、口ではなかなか取れず手を使った。山粧おう候の1日、怪我皆無で運動会は終わった。楽しい1日であった。(H)』

学生・職員の合同研修会を開催しました

三重大学生協・三重短期大学生協



10月20日(土)、三重大学生協・三重短期大学生協の学生・職員の合同研修会を開催しました。午前中は、大学生協の歴史、学生総合共済について学びました。午後から、平和学習会を行いました。書籍「いまだから伝えたい戦時下のこと一大学教員の戦争体験記」(人間社 8月発売)に手記を寄せられた丹生久吉氏(三重大学名誉教授)、森靖雄氏(愛知東邦大学地域創造研究所顧問)の戦争体験について話を伺いました。「若者だけでなく、年老いた者にとっても未来が希望に満ちたものになることを願っている」こと、戦争中に幼少期を過ごした世代も高齢化し、残った人も少なくなっていく「いまだから」、そして、危険な情勢である「いまだから」という思いを込めたタイトルであることが話されました。市街地の空襲の話や現代の戦争兵器の話なども語られました。体験者の話を聴ける最後の世代というメッセージを、学生なりに受け止めていました。長崎原爆犠牲者慰靈平和祈念式典に参加した学生の報告も行いました。

理事会だより

第3回理事会

(2012年10月9日 13:30~15:25 三重県生協連事務所)
出席理事8名、出席監事1名、欠席監事1名

協議決定事項

1. ホームページ運用管理規程(案)について
2. 会員生協の平和の取り組みに対する県連補助基準(案)について
3. 2012年度下期活動(案)について
4. 三重県ユニセフ協会設立までの状況と「賛助会員」申し込み(案)について
5. 理事会の日程変更(案)について

報告事項

1. 機関会議報告
2. 活動報告
3. 日本生協連、県、諸団体等の会議報告
4. 第35回東海北陸生協行政合同会議について
5. 平和市長会議の新たな加盟について
6. 事務所荒らしについて